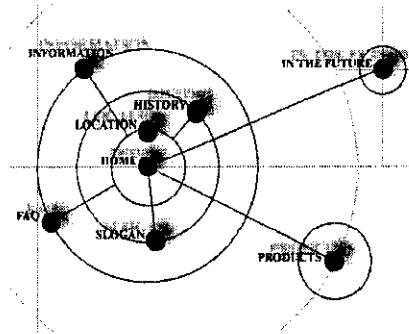
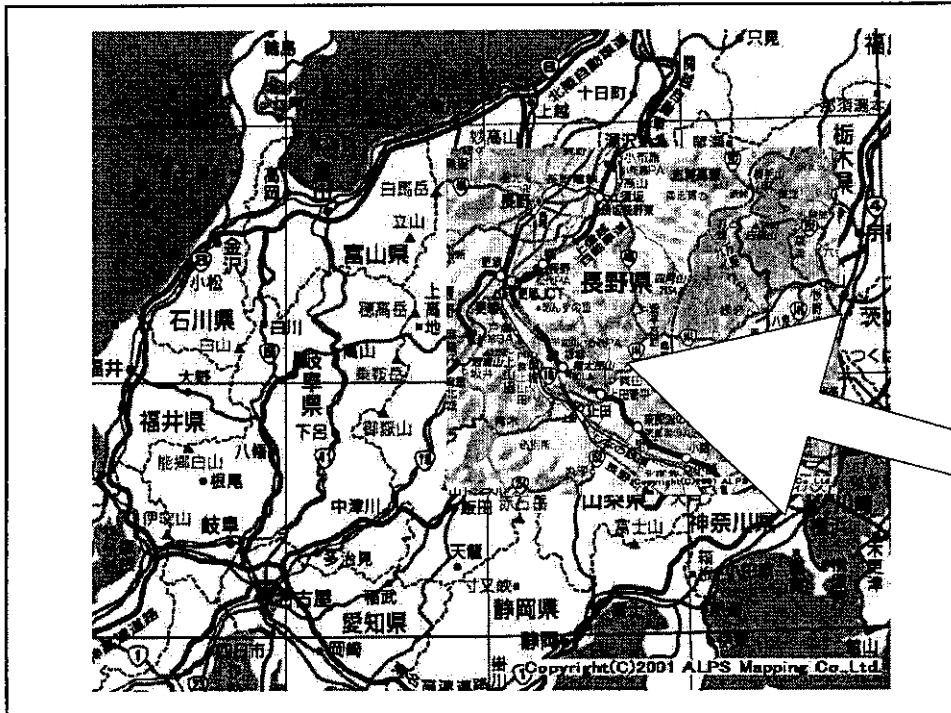


地域分散サテライトケア の実践報告



高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ
施設長 宮島 渡

地域の状況



アザレアンさなだの取り組みから

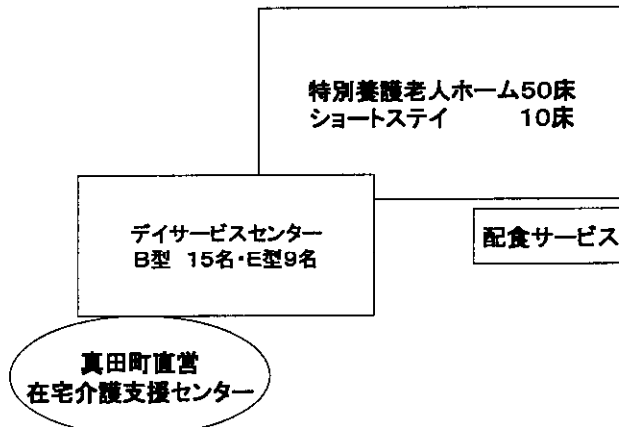
自分の利用したい施設を目指すこと

平成5年～平成8年

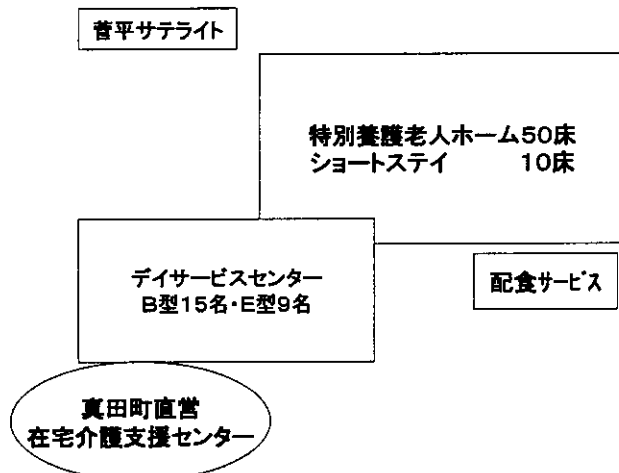
陶器の食器、夜間入浴、おむつはずし

自分や家族の受けたい介護を目指す

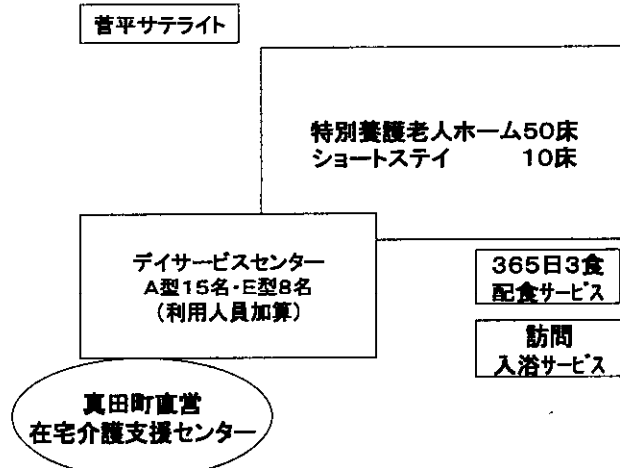
1993年(平成5年)



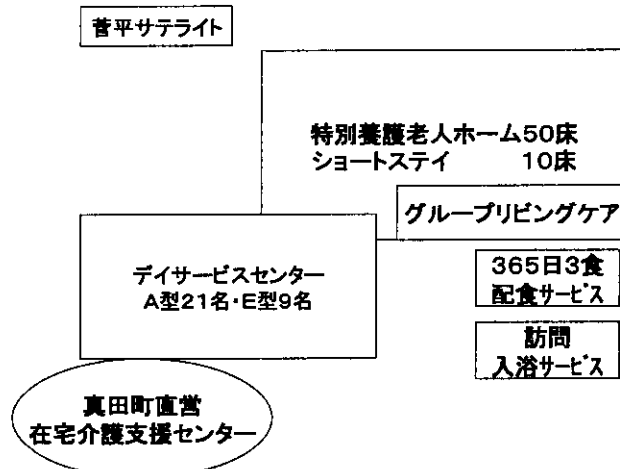
1994年(平成6年)



1995年(平成7年)



1996年(平成8年)



Ⅱ. アザレアンさなだの取り組みから

自分の利用したい施設を目指すこと

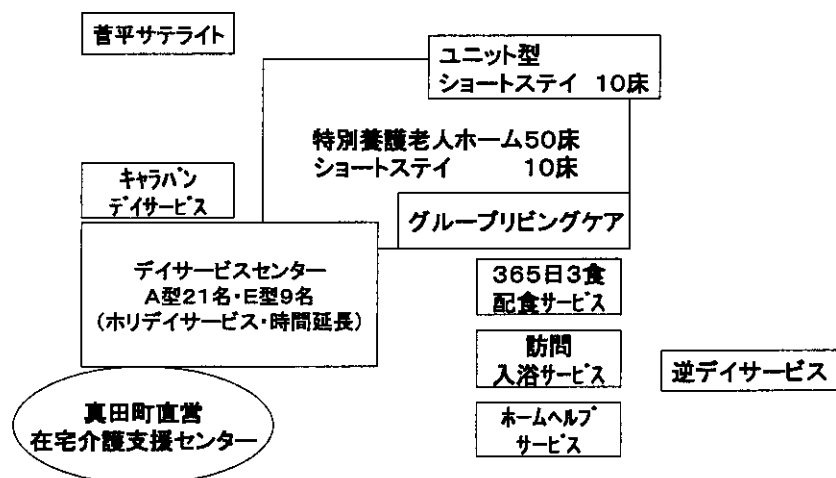
施設を使って自分らしくを目指すこと

平成9年～平成11年

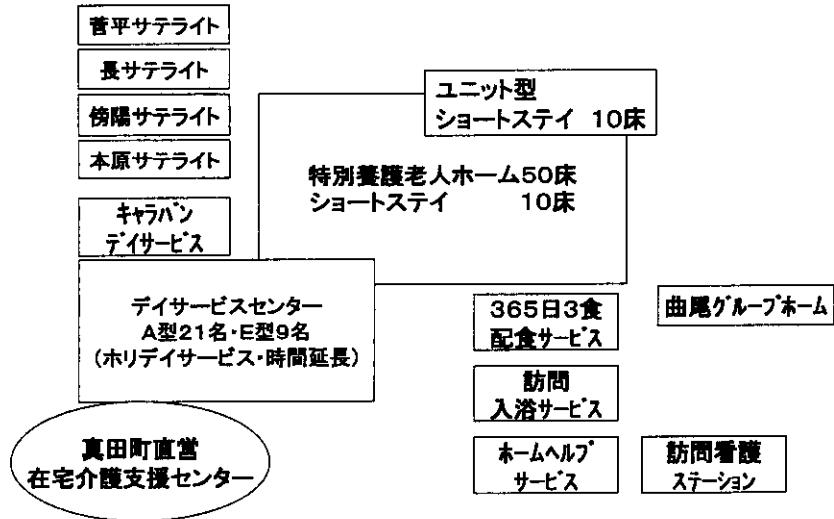
在宅サービスをすすめる。

- ①デイサービスの機能を高める。
- ②サービスを宅配する。
- ③地域に拠点を作る

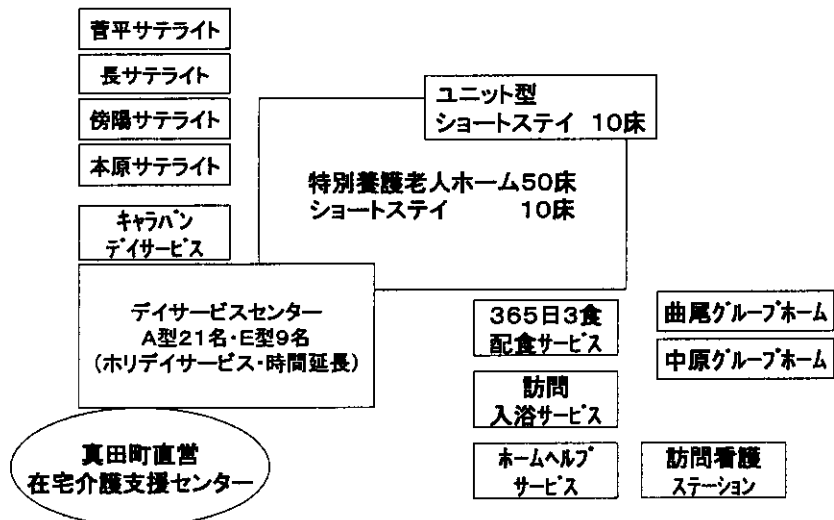
1997年(平成9年)



1998年(平成10年)



1999年(平成11年)



Ⅱ. アザレアンさんからの取り組みから

自分の利用したい施設を目指すこと

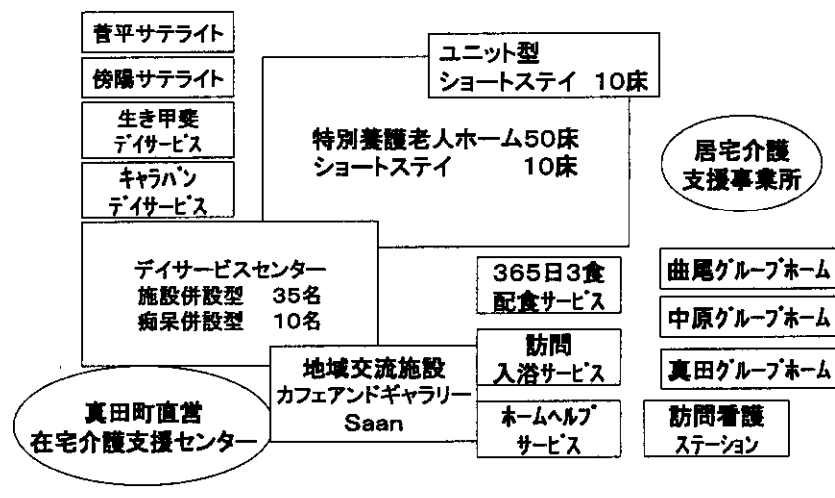
施設を使って自分らしくを目指すこと

地域の中の居場所を結ぶ

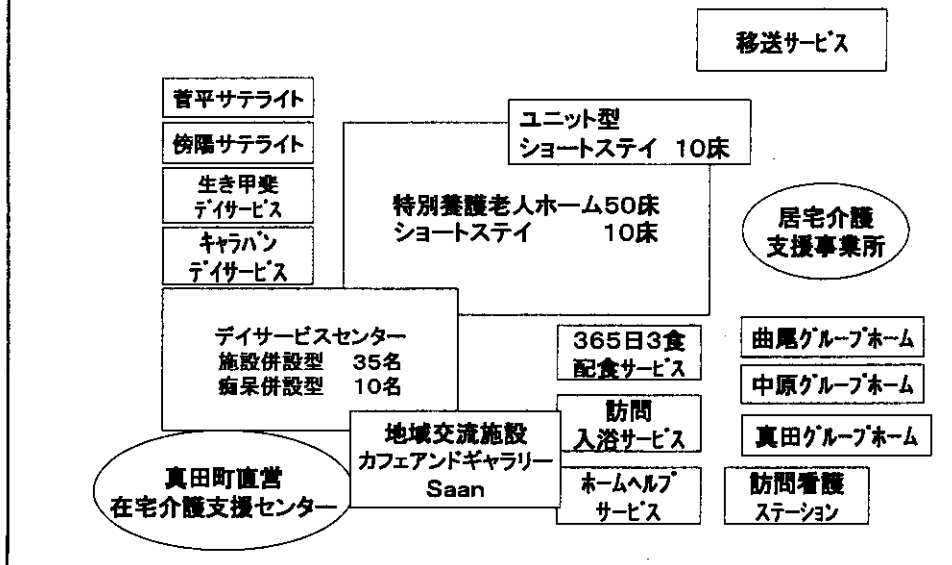
平成12年度以降(ケアマネジメント)

サービスの宅配や、サテライトやグループホームを結びつけていく。

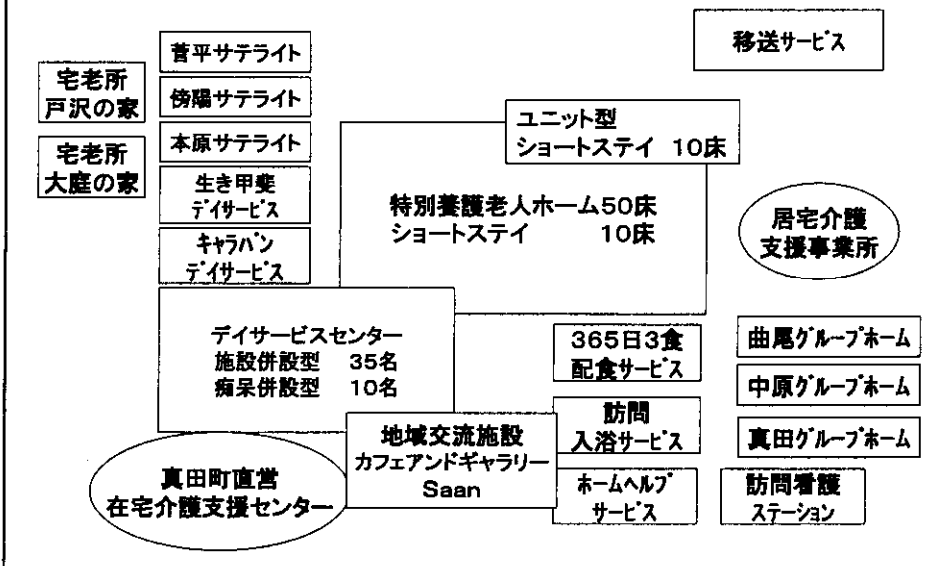
2000年(平成12年)



2001年(平成13年)



2002年(平成14年)



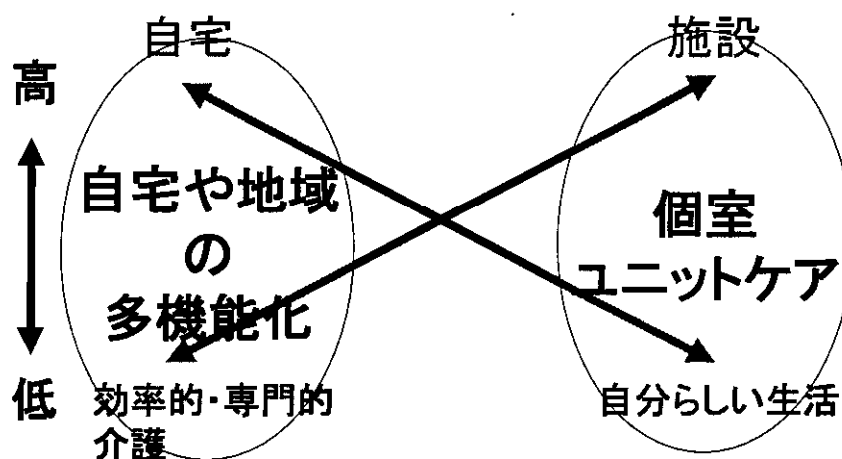
地域分散サテライトケアとは、何か？

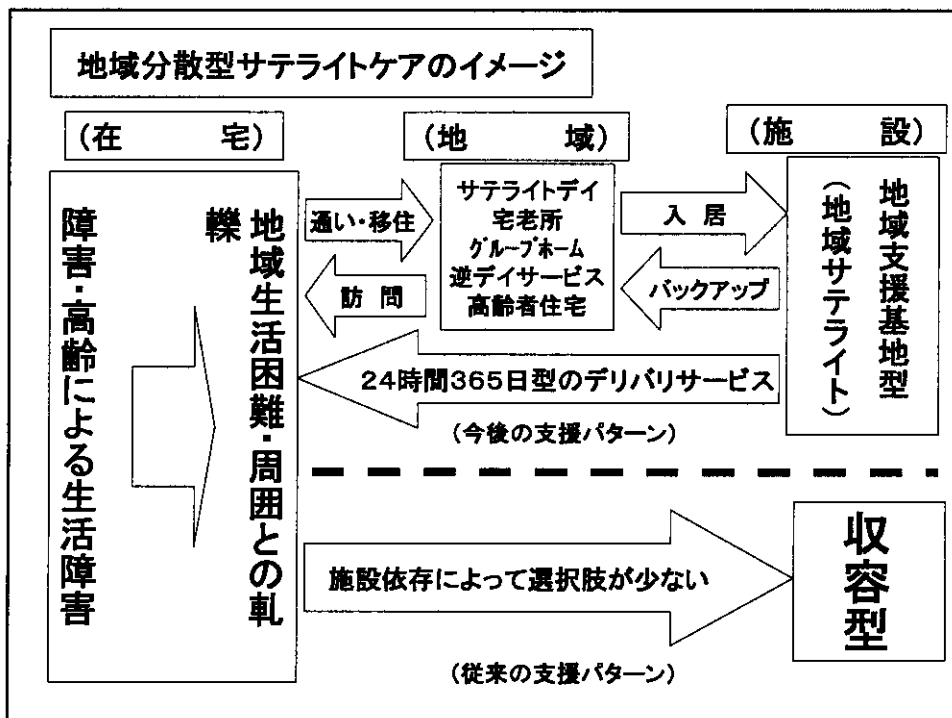
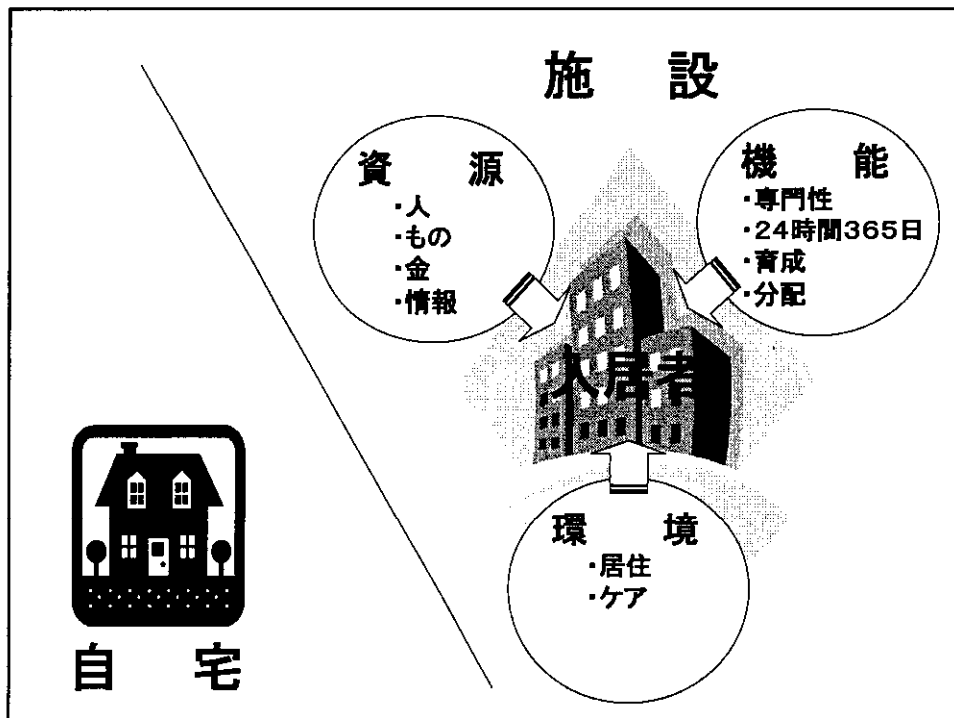
その発端は？「施設って、何？」

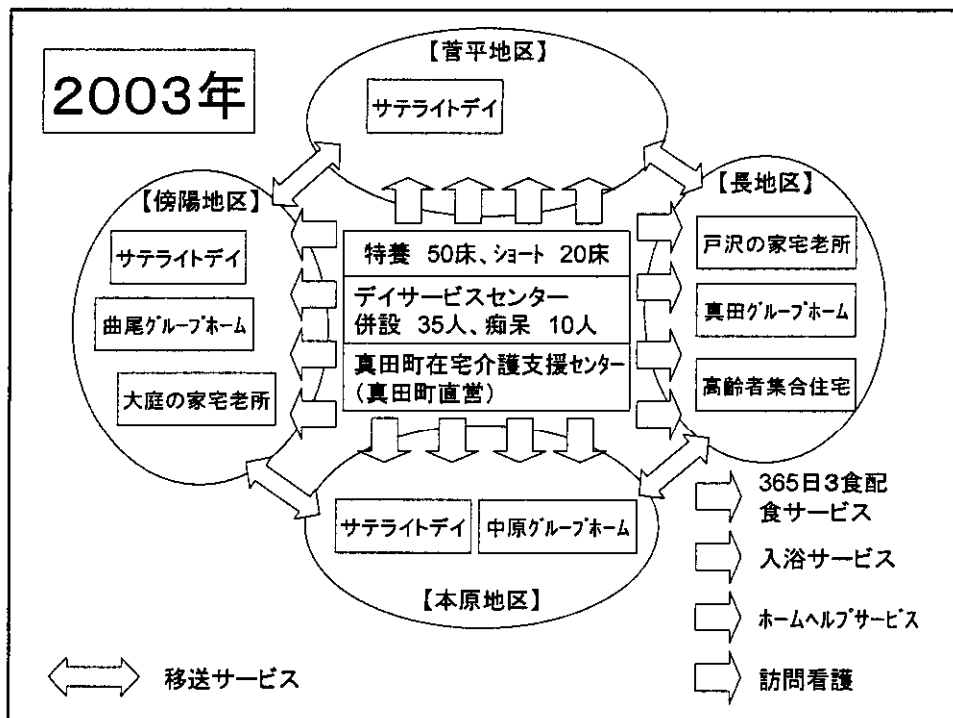
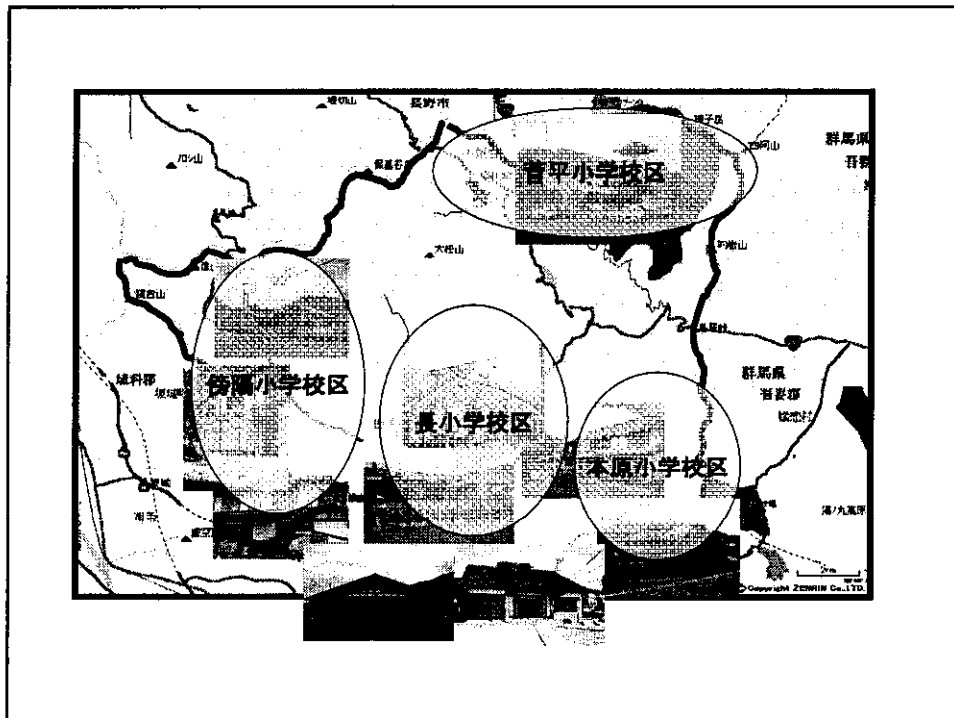
- 1) 施設に本当は入りたくなかった。
- 2) いくつもの「折り合い」の存在

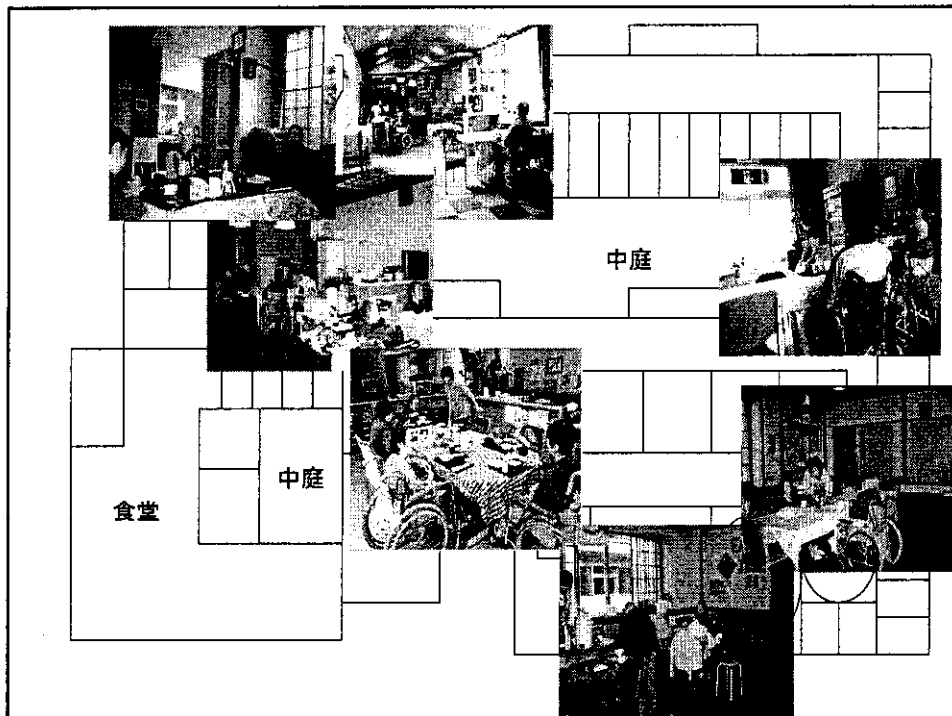
- 1) 自分らしくありつづけるには
- 2) 施設を分解し地域で組立てる

生活と介護の矛盾

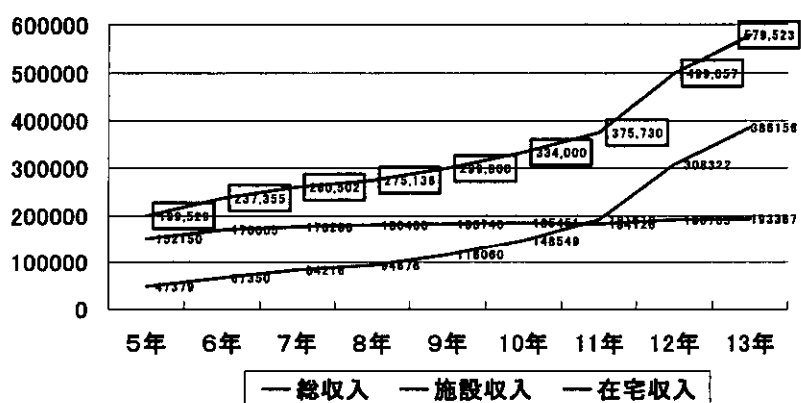








総収入変遷



IV. 実践の様子